Soundgenic Plus

取扱説明書

レシートや納品書は大切に保管してください。
修理時に保証期間を確認するために必要です。

もくじ

はじめに 3
本製品の使用目的 3
添付品を確認する 3
取扱説明書の構成 4

各部の名前と機能 5

設置する 7
ネットワークにつなぐ 8
アンプとつなぐ(USBオーディオケーブル) 9
電源コンセントにつなぐ(電源を入れる/切る) 10

アプリを設定する 12

楽曲を楽しむ 14

お守りください 15
安全のために 15
使用上のご注意 19

アフターサービス 22
ハードウェア保証規定 23

はじめに

本製品に関する情報をご説明します。

本製品の使用目的

本製品 Soundgenic Plus はハイレゾ音楽ストリーミングサービスに対応したストリーミングプレーヤーです。

添付のUSB-DACケーブルもしくは、所有されているDAC等を接続することにより楽曲の再生ができるネットワークオーディオプレーヤーとして使うこともできます。

また音楽CDのリッピングやダウンロードした楽曲データを保存し、ネットワークを介してネットワークオーディオ機器に楽曲をストリーミングするネットワークオーディオサーバーとしても機能します。

本書ではストリーミングプレーヤーとしてご案内しています

ネットワークオーディオサーバーとしての使い方などについては、次ページでご案内している詳細ガイドをご覧ください。

添付品を確認する

- □ ACアダプター
  (ACアダプター、ACコード)
- □ ケーブルフック
- □ LANケーブル
- □ USBオーディオケーブル
- □ Bluetooth® USBアダプター
- ■ 取扱説明書(本書)

Bluetooth® USBアダプターについて

本製品につなぐことで、本製品をBluetooth® スピーカーのようにお使いいただけます。
詳しくは、詳細ガイドをご参照ください。

取扱説明書の構成

本製品の取扱説明書には、次のものがあります。

- 取扱説明書(本書)：
  本製品の基本的な使い方が説明されています。

- 詳細ガイド：
  本製品を設置した後、より詳細な説明を求める場合は、インターネット上の詳細ガイドをご覧ください。

  説明例：他の機器への接続方法、本製品を最新の状態にする方法、
  設定画面の項目説明　など

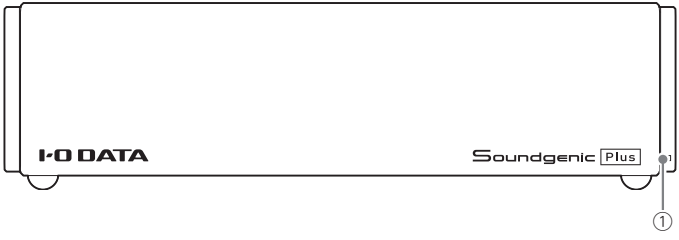
これらの取扱説明書は、下記Webサイトからご覧になれます

https://www.iodata.jp/p/244508

※ URLはHDL-RA2Hのものですが、リンクされている取扱説明書は本製品共通です。

各部の名前と機能

▼ 前面



① ランプ..... 緑　点　灯：動作中(電源が入)
緑　点　滅：起動・終了中、設定処理中、音楽CD認識中
緑2回点滅：Bluetooth® ペアリング待機
赤　点　灯：エラー発生中
橙　点　灯：新しいファームウェアを検知
橙　点　滅：ファームウェアを更新中
消　　灯：電源が切

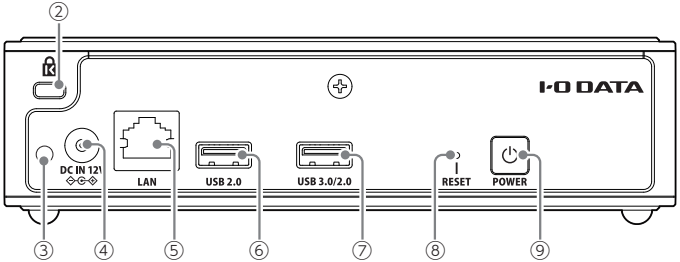
赤点灯したら

内蔵ディスクの異常、USB HDDが見つからない、バックアップ用USB HDDの容量不足が考えられます。
USB HDDを取り外しても解決しない場合は、弊社サポートセンターにお問い合わせください。

橙点灯したら

電源を切る操作をしてください。ファームウェアの更新が始まります。
電源ランプが消灯するまで、電源の供給を止めないでください。

▼ 背面



② セキュリティスロット..... 盗難対策にケンジントン製ロックを取り付けられます。
③ ケーブルフックホール..... 添付のケーブルフックを取り付けます。
④ 電源コネクター ..... 添付のACアダプターをつなぎます。
⑤ LANポート ..... LANケーブルでWi-Fiルーターとつなぎます。
⑥ USB 2.0ポート ..... USBデバイスをつなぎます。
⑦ USB 3.0/2.0ポート ..... USBデバイスをつなぎます。
⑧ RESETボタン..... 一部の設定を購入時に戻します。
⑨ 電源ボタン ..... 電源を入／切します（11ページ）。

USBポートの選び方

基本的にどちらのUSBポートを使っても問題ありません。
USB-DACでの再生に問題がある場合は、USBポートを変えてみてください。

設定の初期化方法（RESETボタン）

ピンなどの先の細いものでRESETボタンを1秒間押し続けてください。
以下の設定がご購入時の状態に戻ります。

IPアドレス（DHCP有効／無効）、Bluetoothデバイスのペアリング情報
CD取り込み用の作業フォルダーの内容、Twonky Serverのデータベース

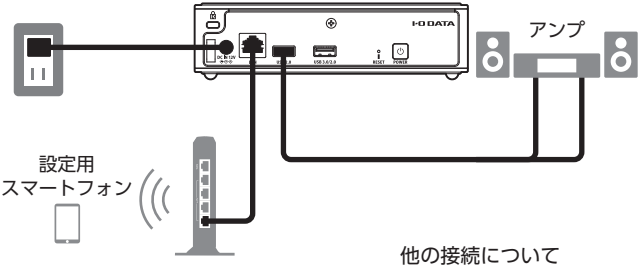
設置する

ネットワークにつなぐ……8
本製品をWi-Fi ルーターにつなぎます。

アンプとつなぐ(USBオーディオケーブル)……9
USB-DACケーブルを使って、本製品をアンプとつなぎます。

電源コンセントにつなぐ(電源を入れる/切る)……10
本製品の「DC IN 12V」に添付のACアダプターをつなぎ、それを電源コンセントにつなぎます。

● 接続イメージ

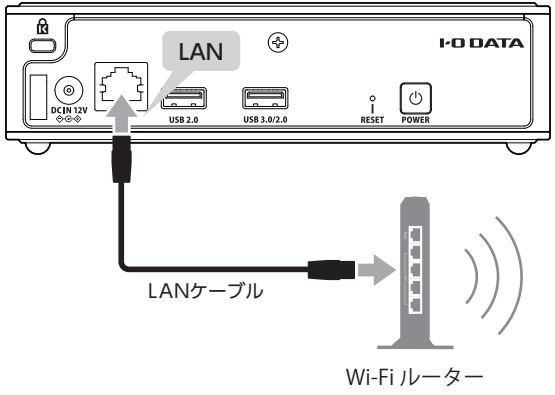


他の接続について

詳細ガイドをご覧ください。

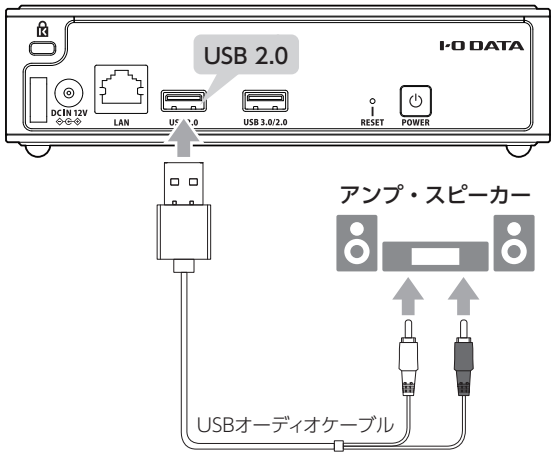
ネットワークにつなぐ

「Wi-FiルーターのLANポート」と「本製品の“LAN”」を添付のLANケーブルでつなぎます。
本製品をタブレットなどで操作したり、楽曲や更新データをインターネットからダウンロードしたりするために使います。



アンプとつなぐ(USBオーディオケーブル)

「アンプ(・スピーカー)」と「本製品の“USB 2.0”」を添付のUSBオーディオケーブルでつなぎます。
本製品で楽曲を再生するために使います。

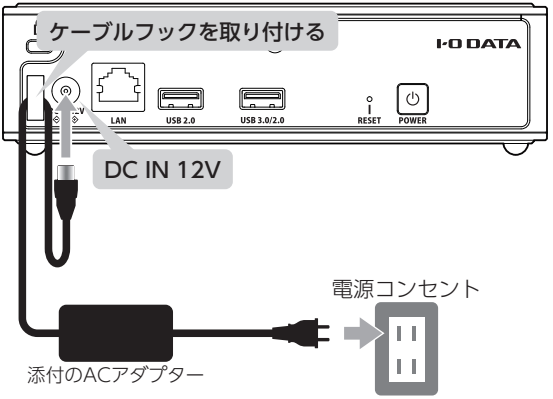


もちろん市販のUSB-DACもお使いいただけます

USBオーディオケーブルの代わりに市販のUSB-DACもお使いいただけます。
※ 本製品につなぐことができるDACは1つだけです。

電源コンセントにつなぐ(電源を入れる/切る)

本製品の「DC IN 12V」に添付のACアダプターをつなぎ、それを電源コンセントにつなぎます。
(電源コンセントにつなぐと同時に、電源が入ります。)

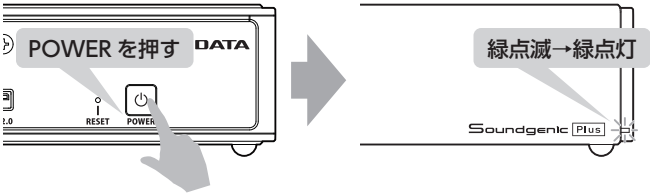


ケーブルフックを使う

誤ってACアダプターを抜いてしまわないように、添付のケーブルフックを使うことをおすすめします。
ケーブルフックでACアダプターのコードを挟み込んだ後、「DC IN 12V」の左側にある穴にケーブルフックを差し込んで固定してください。
※ ケーブルフックの向きによっては、うまく差し込めないことがあります。
しっかりと差し込まれたかご確認ください。

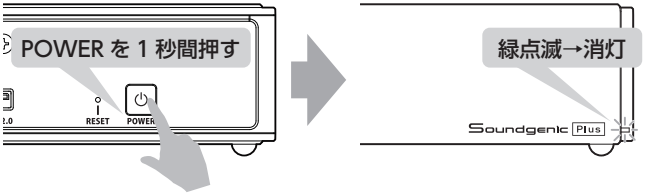
▼ 次回以降に電源を入れる方法

背面の電源ボタン(POWER) を押します。
⇒ ランプが緑点滅し、緑点灯したら起動完了です。



▼ 電源を切る方法

背面の電源ボタン(POWER) を 1 秒間押し続けます。
⇒ ランプが緑点滅し、消灯したら停止完了です。



電源が切れるまで時間がかかります

ランプが消灯するまで、ACアダプターを抜いたり、電源タップのスイッチをオフにしたりしないでください。

アプリを設定する

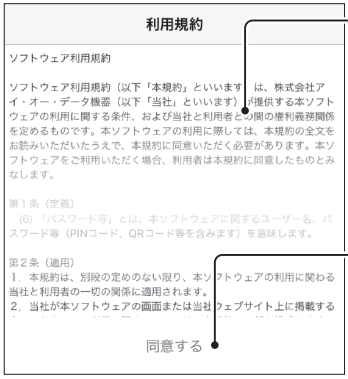
スマートフォン/タブレット用I-O DATA製コントロールアプリ「fidata Music App」を起動し、初回設定をします。

fidata Music Appをインストールする

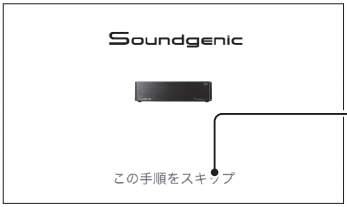
お使いのスマートフォン/タブレットでApp Store/Google Playストアを開き、「fidata Music App」をインストールしてください。

1 fidata Music Appを起動する

2



3



[この手順をスキップ] をタップする

4



画面に従って、
オーディオサーバーと
レンダラーを選ぶ

オーディオサーバー	楽曲を保存しているサーバーです。 本製品を選びます。
レンダラー	楽曲を再生するプレーヤーです。 本製品を選んでください。

5



ここまでくれば、初回設定は完了です。
すぐにfidata Music Appを使い始めるか、楽曲の入れ方をご確認ください。

以上で、コントロールアプリ「fidata Music App」の初回設定は完了です。
本製品によるオーディオ体験をお楽しみください。

楽曲を楽しむ

本製品とfidata Music Appを使って楽曲を楽しむ方法については、Webでご提供しています。

▼ 本製品の使い方

本製品詳細ガイドをご覧ください。
ネットワークオーディオプレーヤーとのつなぎ方やSpotifyの楽曲を楽しむ方法などをご案内しています。

▼ fidata Music Appの使い方

fidata Music Appヘルプをご覧ください。
本製品へ楽曲を入れる方法や楽曲の再生方法など、楽曲を楽しむ方法をご案内しています。

お守りください

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼危険・警告・注意表示

⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重症を負うことがあります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼絵記号の意味

🚫	禁止
❗	指示を守る

⚠ 警告

本製品を修理・改造・分解しない
発火や感電、やけど、故障の原因になります。

雷が鳴り出したら、本製品やACアダプターに触れない
発火や感電、やけど、故障の原因になります。

本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない
発火の原因になります。

本製品内に異物（液体・金属等）を入れない
コーヒーなどの液体やクリップなどの金属片が本製品内部に入らないようにしてください。
特に、天面コネクターに異物を差し込まないでください。
感電や発火の原因になります。

故障や異常のまま、つながない
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。

煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める
そのまま使うと発火・感電の原因になります。

本製品の小さな部品(ネジなど)を乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。
万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。

本製品の取り付け、取り外し、移動は、必ずパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントからプラグを抜いてからおこなう
感電の原因になります。

ぬらしたり、水気の多い場所で使わない
水や洗剤などがかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。
- お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
- 水の入ったもの(コップ、花びんなど)を上に置かないでください。
- 万一、本製品がぬれた場合は、絶対に使わないでください。

▼ 電源(ACアダプター・コード・プラグ)について

ACアダプターや電源コードは、添付品または指定品のもの以外を使わない
電源コードから発煙したり、発火の原因になります。

添付のACアダプターや電源コードは、他の機器につながない
発火や感電の原因になります。
添付のACアダプターや電源コードは、本製品専用です。

じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない
発火の原因になります。

熱器具のそばに配線しない
電源コード被覆が破れ、発火や感電、やけどの原因になります。

電源コードやACアダプターにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない
電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。
電源コードの芯線(電気の流れるところ)が断線したり、ショートし、発火・感電の原因になります。

AC100V（50/60Hz）以外のコンセントにつながない
発火、発熱の恐れがあります。

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない
電源プラグを持って抜いてください。電源コードに傷が付き、発火や感電の原因になります。

ゆるいコンセントにつながない
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつながないでください。発熱して発火の原因になります。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く
そのまま使うと発火・感電の原因になります。

コンセントまわりは定期的に掃除する
長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つもったホコリが湿気などの影響を受けて、発火の原因になります。(トラッキング現象)
定期的に電源プラグを抜いて乾いた布で電源プラグをふき掃除してください。

テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する、たこ足配線はしない
テーブルタップの定格容量(1500Wなどの記載) を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、発火の原因になります。

⚠ 注意

本製品を踏まない
破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

人が通行するような場所に配線しない
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

長時間にわたり一定の場所に触れ続けない
本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。長時間にわたり一定の場所に触れ続けると、低温やけどを起こすおそれがあります。

使用上のご注意

【重要】定期的にバックアップしてください

本製品は精密機器です。突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。
万一に備え、本製品内に保存された重要なデータについては、必ず定期的に「バックアップ」してください。
本製品または接続製品の保存データの毀損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。また、弊社が記録内容の修復・復元・複製などをすることもできません。なお、何らかの原因で本製品にデータ保存ができなかった場合、いかなる理由であっても弊社は一切その責任を負いかねます。

※ バックアップとは
本製品に保存されたデータを守るために、別の記憶媒体(HDD、BD/DVD など)にデータの複製を作成することです。(データを移動させることは「バックアップ」ではありません。同じデータが2 か所にあることを「バックアップ」と言います。)万一、故障や人為的なミスなどで、一方のデータが失われても、残った方のデータを使えますので安心です。不測の事態に備えるために、必ずバックアップしてください。

お手入れ方法

本製品についた汚れなどを落とす場合は、電源コードを抜いてから、柔らかいきれいな布で軽く乾拭きしてください。

- 汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、消毒薬、化学ぞうきん、クリーナー / クリーニングペーパーなどは使わないでください。変質やひび割れなどの原因になります。

【重要】譲渡・廃棄の際のご注意

- 情報漏洩などのトラブルを回避するために、システム初期化時の内蔵ディスク完全消去等を利用し、データを完全消去してください。
  ※ HDD上の楽曲について
  HDD上の楽曲などを削除することなくHDDを譲渡すると、著作権法に抵触する場合があります。
- 本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

■本製品の内蔵ディスクに非常に多くのデータが書かれている場合、本製品の起動時間が通常より数分長くかかる場合があります。

■ランプ点滅中に電源コードを抜いたり、本製品の電源を切らないでください。故障の原因になったり、データを消失するおそれがあります。

■以下の機器は添付のBluetooth® USBアダプターと同じ周波数帯を使用します。近くでは使用しないでください。
- ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
- 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
- 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
- 電子レンジやコードレス電話等の電化製品

上記の近くで添付のBluetooth® USBアダプターを使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。
そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。

■無線LAN やBluetoothなどで使用する2.4GHz帯とUSB 3.2 Gen 1 / Gen 2 /Gen 2x2 の信号は、近くで動作させると、Bluetoothが影響を受け、通信が遅くなったり、通信が切れてしまうことがあります。
USB 3.2 Gen 1 / Gen 2 / Gen 2x2対応製品の近くで添付のBluetooth® USBアダプターをできるだけ使用しないでください。パソコンにUSBポートが複数ある場合は、USB 3.2 Gen 1 / Gen 2 / Gen 2x2対応製品とできるだけ離れた位置に接続してご利用ください。

■携帯電話、PHS、テレビ、ラジオを、添付のBluetooth® USBアダプターの近くではできるだけ使用しないでください。携帯電話、PHS、テレビ、ラジオ等は、Bluetoothとは異なる電波の周波数帯を使用していますが、添付のBluetooth® USBアダプターを含むBluetooth製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

■添付のBluetooth® USBアダプターと接続するBluetooth機器はいずれも、同じプロファイルに対応している必要があります。また対応プロファイルを搭載している機器同士であっても接続できない場合があります。

■間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

アフターサービス

【重要】

- 本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。なお5年以前であっても一部OS搭載製品において、搭載OSのサポートが終了した場合は併せて終了とさせていただきます。（保証期間内及び弊社有償保守サービス実施可能期間内の場合は除く）
- 個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー（https://www.iodata.jp/privacy.htm）に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ総合窓口/修理窓口

保証期間 1 年間

https://www.iodata.jp/support/after/tel/audio.htm

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容
取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より　1年間　無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象
保証の対象となるのは弊社が提供する最新のファームウェア、またはソフトウェアを適用した本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外
以下の場合は保証の対象とはなりません。
1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
2) 中古品でご購入された場合
3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
6) 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
7) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
8) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
9) 弊社が寿命に達したと判断した場合
10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
11) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。 Our company provides the service under this warranty only in Japan.

Memo

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 私的使用のための複製など著作権法上認められた場合を除き、本製品を使用して作成した画像、音声等を、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。
5) 著作権を侵害するデータを受信して行うデジタル方式の録画・録音を、その事実を知りながら行うことは著作権法違反となります。
6) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】

記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

【ユーザー登録はこちら】･･･https://ioportal.iodata.jp/

ユーザー登録にはシリアル番号（S/N）が必要となりますので、メモしておいてください。

シリアル番号（S/N）は本製品貼付のシールに印字されている 12 桁の英数字です。

(例：ABC1234567ZX)

【使用ソフトウェアについて】

・本製品には、GNU General Public License Version3 (GPLv3) に基づいた、ソフトウェアが含まれています。変更済みGPL 対象モジュール、GNU General Public License、及びその配布に関する条項については、以下のWeb ページをご確認ください。
http://www.gnu.org/licenses/gpl-3.0.ja.html
これらのソースコードで配布されるソフトウェアについては、弊社ならびにソフトウェアの著作者は一切のサポートの責を負いませんのでご了承ください。

・本製品には、OpenSSL Project が、OpenSSL Toolkit(http://www.openssl.org) での使用のために開発したソフトウェアが含まれています。
本製品にはEric Young(eay@cryptsoft.com) により作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。
本製品にはTim Hudson(tjh@cryptsoft.com) により作成されたソフトウェアが含まれています。

【商品アンケートはこちら】
よりよい商品作りのため
アンケートにご協力願います。

進化する明日へ Continue thinking

株式会社 アイ・オー・データ機器

ホームページ　http://www.iodata.jp/

I-O DATA

MANU001225